

令和5年度（2023年度）

事業報告書

認定特定非営利活動法人キープ・ママ・スマイリング

1 事業の成果

■病児等を育てる家族に対する生活支援事業

①お弁当 de スマイリング事業

2021年1月から始めた、飲食店と協働して入院する子どもに付き添うご家族に食事を届ける「お弁当 de スマイリング事業」は、公益財団法人公益推進協会 For Children 基金より助成いただき、東京では聖路加国際病院、東京医科歯科大学病院、ドナルド・マクドナルド・ハウス東大、同ふちゅう、佐賀大学医学部附属病院の5か所で月1回定期的に実施し、今期に届けた弁当総数は1,042食、この事業に協力していただいた飲食店は16店舗になりました。

②ミール de スマイリング事業

今期からは、公益財団法人キリン福祉財団 地域のちから応援事業より助成いただき、ドナルド・マクドナルド・ハウスせたがやにて、シェフ・栄養士監修のもとでお弁当を調理する「ミールプログラム」を再開し、入院する子どもに付き添うためドナルド・マクドナルド・ハウスに宿泊するご家族へ総計489食を提供しました。

昨年に引き続き、タケダ・ウェルビーイング・プログラムの助成をいただき、新たな取り組みとして全国各地の10団体とともに発起人となり、「小児病棟付き添い食支援連絡会 えんたく」を設立しました。この連絡会は、食支援に取り組む仲間づくりと小児病棟における付き添い食提供の普及を目的とし、食支援活動に関する情報交換、運営ノウハウの共有のほか、医療機関や一般社会に向けての啓発活動にも取り組んでいます。

③付き添い生活応援パック無償配布事業

緊急コロナ禍支援策として2020年10月より開始した「付き添い生活応援パック無償配布事業」は、日本財団、公益社団法人日本歯科医師会協賛による社会貢献活動「TOOTH FAIRY（歯の妖精）」プロジェクトから活動資金（489万円／2,000人分）を助成いただくことで、2023年度も順調に配布数を伸ばし、今期は全国の2500家族以上に応援パックを届けることができました。応援パックを受け取った人の満足度評価の平均は5段階評価の4.67でした。全国の小児がん拠点病院、小児科中核病院、小児科地域センターなどの約500病院に対し、応援パックのチラシ配布や掲示の協力を依頼しました。また、応援パックに入れる物品を協賛・提供していただいた企業は100社を超えました。

④付き添い生活サポートプラス事業

ひとり親家庭を中心に経済的に困窮する付き添い者を対象とした「付き添い生活サポートプラス事業」を実施し、全国の14家族を支援しました。月1回、病院または自宅に生活物資を届けるとともに、昨年に引き続きAmazonギフトカードによる現金支給の支援も行いました。

支援者の拾い上げについては、医療機関の相談員の協力を仰ぎ、日常の相談支援業務の中で本事業のサポートを必要とするひとり親家庭の保護者がいた場合、本事業を案内してもらい、本人が希望する場合は当団体に紹介してもらう仕組みにしました。病院と連携をすることで本当に困っている人に支援が届く工夫を凝らしました。また、支援対象者とLINEでつながり、必要に応じて交流することで、ひとり親が孤独にならないよう見守り続けました。

⑤付き添い入院クチコミサイト「つきそい応援団」事業

初めての入院、初めての土地でも、付き添い生活の質を向上させ、安心して病気の子どもの看病に専念できる環境づくりをサポートするために役立つ情報を掲載しています。その主な情報は、付き添い経験者の中で消えていた「知恵」や「知見」です。自分のつらい経験を通して得た知恵や知見が同じ境遇に置かれたご家族の役に立ち、その人たちの「安心」と「笑顔」に変わることで、投稿者である先輩ママたちも元気になって、互いの助け合いを感じられるような場を提供することを目指しています。

2023年度は、毎日300名前後がサイトを閲覧し、年間ユーザー数97,290人（Google Analytics）でした。

■病児等を育てる家族に関する調査研究、普及啓発、人材育成、政策提言および連携促進にかかわる事業

① 付き添い当事者への大規模調査およびこども家庭庁・厚生労働省への政策提言を実施

2022年末に「入院中の子どもに付き添う家族の生活実態調査2022」を実施し、3643名の有効回答数を得ました。23年6月、この大規模調査をもとに国（こども家庭庁、厚生労働省）に付き添い環境改善に関する要望書を提出しました。また、同年7月には日本小児科学会、日本看護協会にも大規模調査と要望書を届けました。

■こども家庭庁への働きかけ

こども家庭庁は、私たちが要望書を提出した翌日に、厚生労働省と連携し、付き添い入院の負担軽減に向け、小児の医療機関を対象とした実態調査を行うことを明言し、23年秋から調査事業を開始しました。これに伴い、有識者検討会が開催され、[]が患者委員として参加しました。また、団体内に[]をサポートする政策提言・施策立案チームを結成しました。そして24年4月、こども家庭庁は病院実態調査と事例集を公表しました。事例集は医療機関が付き添い・面会環境に配慮したり、サポートの充実に取り組んだりする際に参考にしてもらうことを目的としており、この作成過程（有識者検討会）においても[]が政策提言・施策立案チームのサポートを受けながら、付き添い当事者の意見を代弁しました。

■厚生労働省への働きかけ

厚生労働省は、私たちの大規模調査によって明らかになった付き添い者の3大困り事である「食事・睡眠・見守り」への改善策について令和6年度診療報酬改定の中で検討を開始しました。私たちは中医協の議論の参考になるよう追加で調査を行った「入院中の子どもに付き添う家族のケア記録調査」を23年12月に公表し、厚生労働省に提出しました。厚生労働省は、令和6年診療報酬改定に①保育士の増員、②看護補助者の新設、③食事や睡眠環境等の付き添い環境に配慮することを盛り込み、「食事・睡眠・見守り」の状況を解決するための対策を開始しています。

② 「付き添いママ&パパ応援 Smiling Family Days～笑顔がつながる日。」実施

“当事者になって初めて知る”付き添い家族の実態について一般の人々にも広く知り、この現状を社会課題として認識してもらうために、母の日（5月14日）から父の日（6月18日）までの5週間にわたり「Smiling Family Days～笑顔がつながる日。」キャンペーンを展開しました。2023年度は「入院中の子どもの療養環境の改善」をテーマとし、「付き添い入院」の現状と課題の認知向上、環境改善への支援の輪を広げる企画を以下、実施しました。

■小児病棟わくわく応援団サミット

「入院中の子どもたち、その兄弟、家族を応援したい」「医療スタッフの皆様と一緒に小児病棟の療養環境を支えたい」。このような思いを持った団体で結成された「わくわく応援団」がオンラインイベントを行いました。

■食支援事例共有シンポジウム

オンラインシンポジウムを通して、入院中の子どもに付き添う家族を美味しいご飯で応援する、各地の食支援団体の好事例を共有し、同じように食を通して支援を考えている団体の参考にしてもらいました。

■一般向け啓発イベント

子どもの入院経験がある当事者以外には知られていない、知る人ぞ知る社会課題である「付き添い入院」。付き添い中の家族が置かれている生活環境を知り、応援団になってほしい。そんな想いを込めて「付き添い入院啓発プレゼントキャンペーン」を実施しました。応援メッセージとともにSNS等で付き添い入院のことを広報してくれた人に、当団体を応援してくれる著名人・企業から提供していただいた商品をプレゼントする応募企画にすることで、一般に広く認知されるように工夫しました。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

(事業費の総費用【 28,149】千円)

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	受益対象者範囲	受益対象者人数	事業費(千円)
(1) 病児等を育てる家族に対する生活支援事業	<p>①お弁当 de スマイリング事業 (小児病棟、ファミリーハウスで付き添い入院中の家族へのお弁当提供)</p> <p>②ミール de スマイリング事業 (小児病棟、ファミリーハウスで付き添い入院中の家族への手作りお弁当の提供)</p> <p>③付き添い生活応援パック無償配布事業(小児病棟で10日以上付き添い中の家族に食料品・生活用品の提供)</p> <p>④付き添い生活サポートプラス事業 (子どもが入院中のひとり親家庭・生活困窮家庭への食料品・生活用品の提供、Amazon ギフト券の支給)</p> <p>⑤付き添い入院クチコミサイト「つきそい応援団」事業 (Webサイトによる付き添い生活情報の提供)</p>	<p>①令和5年4月～毎月1回</p> <p>②令和5年4月～毎月1回</p> <p>③令和5年4月～毎週2回</p> <p>④令和5年4月～毎月1回</p> <p>⑤令和5年4月～</p>	<p>①マクドナルドハウス 東大/ふちゅう、聖路加国際病院、東京医科歯科大学病院、佐賀大学医学部附属病院</p> <p>②マクドナルドハウス せたがや</p> <p>③小児病棟、ファミリーハウス</p> <p>④小児病棟、ファミリーハウス、自宅 など</p> <p>⑤Web サイト</p>	<p>①3名</p> <p>②2名</p> <p>③6名</p> <p>④4名</p> <p>⑤4名</p>	<p>①1回 20～40名</p> <p>②1回 40～50名</p> <p>③全国病院520施設</p> <p>④毎週30名</p> <p>⑤全国の入院中のご家族</p>	<p>①1,042名</p> <p>②489名</p> <p>③2,500家族</p> <p>④14家族</p> <p>⑤-</p>	18,363
(2) 病児等を育てる家族に関する調査研究、普及啓発、人材育成、政策提言および連携促進にかかわる事業	<p>①「入院中の子どもに付き添う家族の生活実態調査2022」公表記者会見&こども家庭庁・厚生労働省への要望書提出</p> <p>②「付き添いママ&パパ応援 Smiling Family Days～笑顔がつながる日」実施</p>	<p>①令和5年6月1日</p> <p>②令和5年5月14日～6月18日</p>	<p>①オンライン</p> <p>②オンライン</p>	<p>①6名</p> <p>②30名</p>	<p>①啓発のため全国民</p> <p>②啓発のため全国民</p>	<p>①-</p> <p>②-</p>	9,786
(3) その他、この法人の目的を達するために必要な事業	令和5年度は活動実績なし						0

令和5年度 活動計算書(その他事業がない場合)

認定特定非営利活動法人キープ・ママ・スマイリング

(単位:円)

科目	金額	小計・合計
[A] 経常収益		
1 受取会費		1,240,000
会員受取会費収入	540,000	
賛助会員受取会費	700,000	
2 受取寄附金		36,232,060
受取寄附金	25,663,956	
受取補助金	10,568,104	
3 受取助成金等		15,686,920
受取国庫補助金	1,479,920	
受取民間助成金	14,207,000	
4 事業収益		0
(1) 病児等を育てる家族に対する生活支援事業		
(2) 病児等を育てる家族に関する調査研究、普及啓発、人材育成、政策提言および連携促進にかかわる事業		
(3) その他、この法人の目的を達するために必要な事業		
5 その他の収益		1,956,845
受取利息	812	
雑収益	1,956,033	
経常収益計		55,115,825
[B] 経常費用		
1 事業費		
(1) 人件費		2,842,467
役員報酬	2,565,000	
法定福利費	277,467	
(2) その他経費		25,306,180
業務委託費	11,108,490	
食材等購入費	4,480,662	
消耗品費	2,731,236	
印刷製本費	356,126	
通信運搬費	2,501,304	
支出補助金	496,000	
広告宣伝費	440,000	
謝金	247,988	
福利厚生費	3,160	
会議費	1,789	
旅費交通費	394,798	
地代家賃	889,130	
水道光熱費	102,714	
システム利用料	328,281	
修繕費	237,600	
貸借料	127,710	
保険料	24,513	
諸会費	32,210	
支払手数料	55,762	
減価償却費	636,144	
雑費	110,563	
事業費計		28,148,647
2 管理費		
(1) 人件費		315,830
役員報酬	285,000	
法定福利費	30,830	
(2) その他経費		5,297,302
業務委託費	3,469,116	
食材費	348,122	
消耗品費	33,918	
印刷製本費	122,141	
通信運搬費	357,196	
広告宣伝費	33,000	
福利厚生費	58,418	
会議費	8,216	
旅費交通費	53,444	
地代家賃	92,400	
水道光熱費	11,413	
システム利用料	158,381	
修繕費	26,400	

賃借料	14,190	
保険料	2,137	
諸会費	38,790	
支払手数料	412,545	
租税公課	32,315	
減価償却費	11,128	
雑費	14,032	
管理費計		5,613,132
経常費用計		33,761,779
当期経常増減額【A】-【B】・・・①		21,354,046
【C】経常外収益		
固定資産売却益	0	
過年度損益修正益	0	
経常外収益計		0
【D】経常外費用		
固定資産売却損	91,080	
過年度損益修正損	0	
経常外費用計		91,080
当期経常外増減額【C】-【D】・・・②		-91,080
税引前当期正味財産増減額①+②・・・③		21,262,966
法人税、住民税及び事業税・・・④		
前期繰越正味財産額・・・⑤		29,548,264
次期繰越正味財産額③-④+⑤		50,811,230

令和5年度 貸借対照表

認定特定非営利活動法人キープ・ママ・スマイリング

科	目	金額	小計・合計
【A】 資産の部			
1	流動資産		45,404,682
	現金	57,056	
	普通預金	41,246,651	
	未収金	2,201,500	
	前払費用	378,760	
	貯蔵品	1,520,715	
	流動資産合計・・・①		45,404,682
2	固定資産		0
	(1) 有形固定資産	0	
	(2) 無形固定資産		9,025,605
	ソフトウェア	9,025,605	
	(3) 投資その他の資産		636,126
	付き添い白書特定資産	566,126	
	差し入れ補償金	70,000	
	固定資産合計・・・②		9,661,731
【A】 資産合計 ①+②			55,066,413
【B-1】 負債の部			
1	流動負債		4,255,183
	未払金	4,122,580	
	預り金	14,703	
	前受収益	100,000	
	見払消費税	17,900	
	流動負債合計・・・③		4,255,183
2	固定負債		0
	固定負債合計・・・④		0
負債合計 ③+④			4,255,183
【B-2】 正味財産の部			
	前期繰越正味財産額		29,548,264
	当期正味財産増減額		21,262,966
正味財産合計			50,811,230
【B】 負債及び正味財産合計 【B-1】 + 【B-2】			55,066,413

1. 重要な会計方針

財務諸表の作成は、NPO法人会計基準（2010年7月20日 2017年12月12日最終改正 NPO法人会計基準協議会）によっています。

(1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

棚卸資産の評価基準は原価基準により、評価方法は原価法によっています。

(2) 固定資産の減価償却の方法

無形固定資産（ソフトウェア）は、法人税法の規定に基づいて定額法で償却をしています。

(3) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込経理方式によっています。

2. 事業別損益の状況

(単位：円)

科目	(1)病児等を育てる家族に対する生活支援事業	(2)病児等を育てる家族に関する調査研究、普及啓発、人材育成、政策提言および連携促進にかかわる事業	(3)その他、この法人の目的を達するために必要な事業	事業部門計	管理部門	合計
I 経常収益						
1. 受取会費				0	1,240,000	1,240,000
2. 受取寄附金	2,225,200	178,187		2,403,387	33,828,673	36,232,060
3. 受取助成金等	11,670,936	1,867,992		13,538,928	2,147,992	15,686,920
4. 事業収益				0		0
5. その他収益	121,639	1,564,380		1,686,019	270,826	1,956,845
経常収益計	14,017,775	3,610,559	0	17,628,334	37,487,491	55,115,825
II 経常費用						
(1)人件費						
役員報酬	1,425,000	1,140,000		2,565,000	285,000	2,850,000
法定福利費	154,148	123,319		277,467	30,830	308,297
人件費計	1,579,148	1,263,319	0	2,842,467	315,830	3,158,297
(2)その他経費						
業務委託費	3,747,560	7,360,930		11,108,490	3,469,116	14,577,606
食材等購入費	4,357,662	123,000		4,480,662		4,480,662
食材費				0	348,122	348,122
消耗品費	2,697,917	33,319		2,731,236	33,918	2,765,154
印刷製本費	333,215	22,911		356,126	122,141	478,267
通信運搬費	2,495,949	5,355		2,501,304	357,196	2,858,500
支出補助金	496,000			496,000		496,000
広告宣伝費		440,000		440,000	33,000	473,000
謝金		247,988		247,988		247,988
福利厚生費	3,112	48		3,160	58,418	61,578
会議費		1,789		1,789	8,216	10,005
旅費交通費	330,524	64,274		394,798	53,444	448,242
地代家賃	796,730	92,400		889,130	92,400	981,530
水道光熱費	91,301	11,413		102,714	11,413	114,127
システム利用料	285,054	43,227		328,281	158,381	486,662
修繕費	211,200	26,400		237,600	26,400	264,000
賃借料	113,520	14,190		127,710	14,190	141,900
保険料	22,376	2,137		24,513	2,137	26,650
諸会費	21,620	10,590		32,210	38,790	71,000
支払手数料	55,762			55,762	412,545	468,307
租税公課				0	32,315	32,315
減価償却費	625,016	11,128		636,144	11,128	647,272
雑費	98,981	11,582		110,563	14,032	124,595
その他経費計	16,783,499	8,522,681	0	25,306,180	5,297,302	30,603,482
経常費用計	18,362,647	9,786,000	0	28,148,647	5,613,132	33,761,779
当期経常増減額	△ 4,344,872	△ 6,175,441	0	△ 10,520,313	31,874,359	21,354,046

3. 固定資産の増減内訳

(単位：円)

科目	期首取得価額	取得	減少	期末取得価額	減価償却累計額	期末帳簿価額
無形固定資産						
ソフトウェア	2,350,133	7,413,824	91,080	9,672,877	647,272	9,025,605
投資その他の資産						
付き添い白書基金	6,500,000	0	5,933,874	566,126	0	566,126
差入保証金	70,000	0	0	70,000	0	70,000
合計	8,920,133	7,413,824	6,024,954	10,309,003	647,272	9,661,731

4. 役員及びその近親者との取引の内容
役員及びその近親者との取引は以下の通りです。

(単位：円)

科目	計算書類に計上された金額	内、役員との取引	内、近親者及び支配法人との取引
(活動計算書)			
業務委託費	14,577,606	3,015,000	
活動計算書計	14,577,606	3,015,000	0
(貸借対照表)			
ソフトウェア	9,025,605	0	1,189,834
貸借対照表計			

5. その他特定非営利活動法人の資産、負債及び正味財産の状態並びに正味財産の増減の状況を明らかにするために必要な事項

・事業費と管理費の按分方法

- 1) 事業費と管理費に共通する経費のうち、賃借料、水道光熱費、一部の通信運搬費、業務委託費、旅費交通費、通信運搬費、消耗品費、減価償却費、保険料、雑費及びシステム利用料)については、従事割合に基づき按分しています。
- 2) 事業費と管理費に共通する経費のうち、【役員報酬、法定福利費】については、役員の従事割合に基づき按分しています。
- 3) 事業費と管理費に共通する経費のうち、地代家賃、及び、一部の保険料については、建物面積比に基づき按分しています。

令和5年度 財産目録

認定特定非営利活動法人キープ・ママ・スマイリング

科	目	金額	小計	合計
【A】 資産の部				
1	流動資産		45,404,682	
	現金預金			
	手元現金	57,056		
	三菱UFJ銀行 普通預金	996,888		
	三井住友銀行 普通預金	38,709,823		
	ゆうちょ銀行 普通預金	287,121		
	ゆうちょ銀行 振替口座	46,436		
	PayPay銀行	1,206,383		
	貯蔵品			
	オリジナル缶詰	695,760		
	オリジナルグッズ	719,848		
	Amazonギフトカード	79,909		
	切手	15,598		
	収入印紙	9,600		
	前払費用			
	システム利用料 令和6年4月～令和7年3月分	84,480		
	事務所家賃 令和6年4月分	77,000		
	日本小児看護学会 令和6年度年会費	10,000		
	日本小児看護学会 令和6年4月参加費	26,000		
	スタッフ宿泊・交通費 令和6年4月分	181,280		
	未収金			
	IT導入補助金	1,479,920		
	寄附金 令和6年3月分	669,191		
	講演料 令和6年3月分	27,400		
	社会保険料・源泉所得税等 未収分	3,350		
	配送会社弁済 未収分	21,639		
	流動資産合計・・・①			45,404,682
2	固定資産		0	
	(1) 有形固定資産			
	(2) 無形固定資産		9,025,605	
	ソフトウェア			
	業務管理システム	5,375,711		
	公式ホームページ	1,189,834		
	つきそい応援団	2,002,551		
	付き添い生活応援バック申込フォーム	457,509		
	(3) 投資その他の資産		636,126	
	差入保証金			
	事務所敷金	70,000		
	特定資産			
	付き添い白書特定資産	566,126		
	固定資産合計・・・②			9,661,731
	【A】 資産合計 ①+②			55,066,413
【B-1】 負債の部				
1	流動負債		4,255,183	
	未払消費税等			
	未払消費税	17,900		
	未払金			
	令和6年3月分諸経費等	4,122,580		
	預り金			
	源泉所得税等	14,703		
	前受収益			
	法人賛助会費 2024年度分	100,000		
	未払法人税等			
	令和4年3月期確定都民税			
	流動負債合計・・・③			4,255,183
2	固定負債		0	
	固定負債合計・・・④			0
	【B-1】 負債合計 ③+④			4,255,183
	【B-2】 正味財産合計 【A】 - 【B-1】			50,811,230

令和5年度年間役員名簿

（前事業年度において役員であったことがある全員の氏名及び住所又は居所並びにこれらの者についての前事業年度における報酬の有無を記載した名簿）

認定特定非営利活動法人キープ・ママ・スマイリング

1 確認事項（法第20条及び第21条を確認の上、チェックを入れてください。）

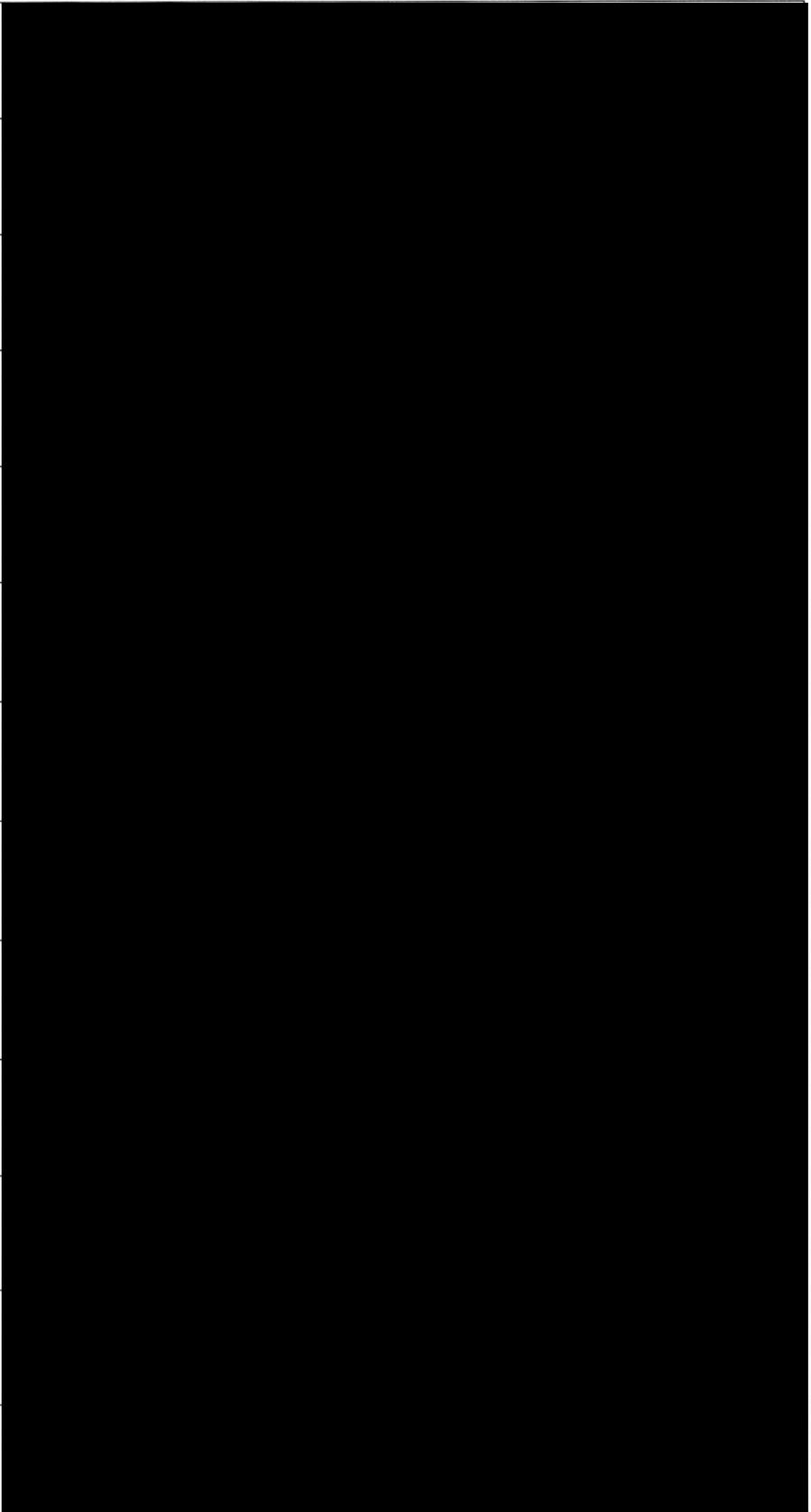
- 以下の役員には、欠格事由者が含まれません。（法第20条関係）
- 各役員について、親族の規定に違反していません。（法第21条関係）

2 役員一覧

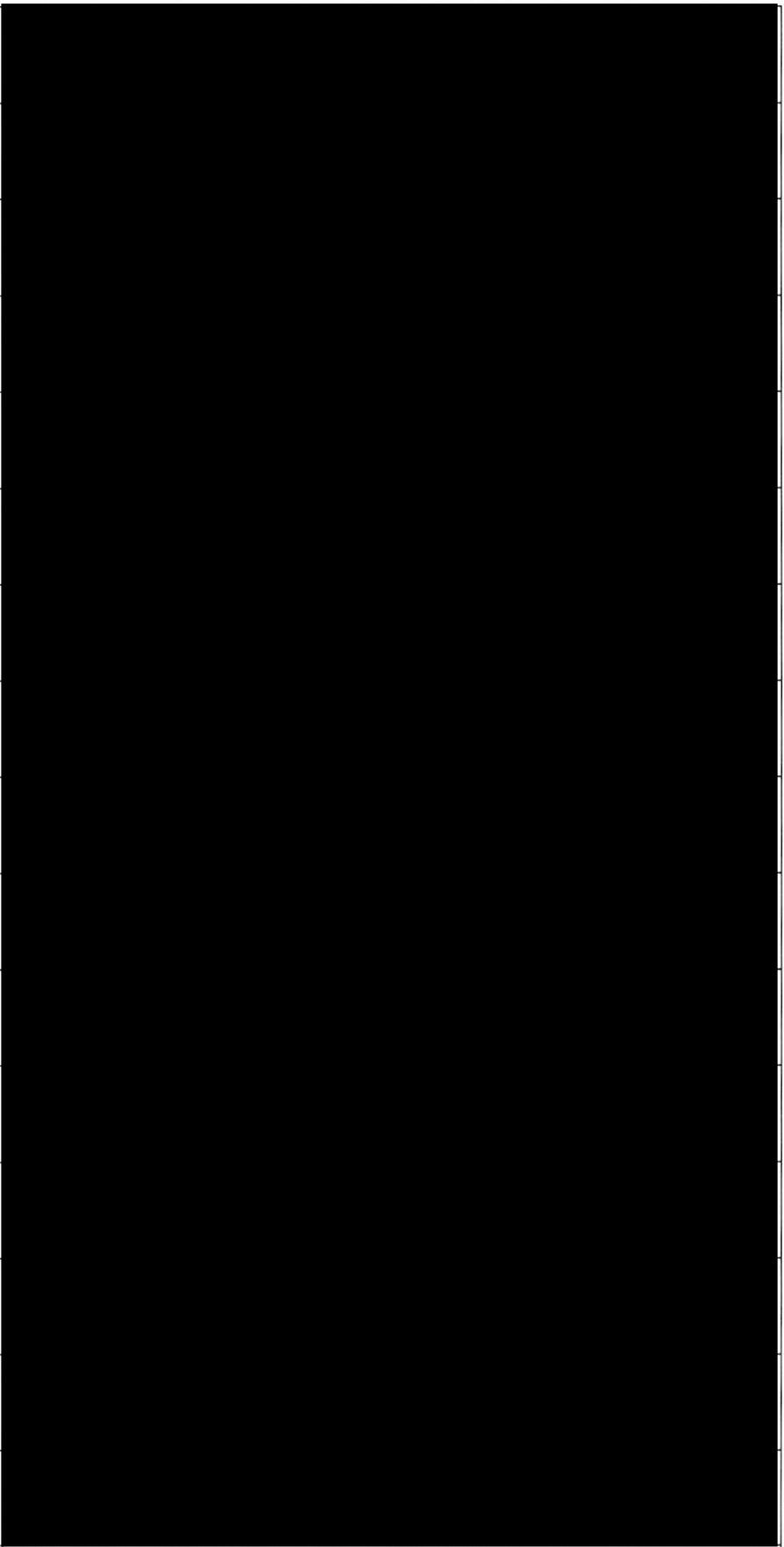
	役名 どちらかに○	(フリガナ)	事業年度内の 就任期間（予定）	報酬を受ける期間 (該当者のみに記入)
		氏名		
1	○ 理事 監事	ミツハラユキ	令和5年4月1日 ～ 令和6年3月31日	令和5年4月1日 ～ 令和6年3月31日
		光原ゆき		
2	○ 理事 監事	ワタナベチヅル	令和5年4月1日 ～ 令和6年3月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
		渡邊千鶴		
3	○ 理事 監事	ウメザワモトヒコ	令和5年4月1日 ～ 令和6年3月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
		梅澤元彦		
4	○ 理事 監事	シラキミワコ	令和5年4月1日 ～ 令和6年3月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
		白木美和子		
5	理事 ○ 監事	オオウチユミコ (タナカユミコ)	令和5年4月1日 ～ 令和5年6月30日	年 月 日 ～ 年 月 日
		大内裕美子 (田中裕美子)		
7	○ 理事 監事	ヤマモトナオミ (シヨクタナオミ)	令和5年4月1日 ～ 令和6年3月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
		山本直美 (喰田直美)		
8	理事 ○ 監事	ミウラマコト	令和5年4月1日 ～ 令和6年3月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
		三浦真		

社員名簿（社員のうち10人以上の者の名簿）

認定特定非営利活動法人キープ・ママ・スマイリング

	氏名	
1	光原ゆき	
2	梅澤元彦	
3	渡邊千鶴	
4	白木美和子	
5	喰田直美 （山本直美）	
6	大内裕美子 （田中裕美子）	
7	三浦真	
8	吾妻聖子	
9	祝井正人	
10	大久保佳美	
11	大澤ひろみ	
12	太田竜祐	

13	大塚里絵
14	岡田直子
15	岡本愛里
16	折原直子
17	加藤映美
18	可野倫子
19	木下敬規
20	国武敦子
21	児玉章代
22	小林映子
23	小林かおり
24	鈴木実
25	高橋朋美 (後藤朋美)
26	鶴田恵子
27	寺内恵美子
28	永岡英則
29	中野あまね

30	中野真貴子	
31	西ノ首美矢子	
32	早川真由美	
33	平川富美子	
34	藤田裕美子	
35	藤野素子	
36	前田陽子	
37	水谷尚代	
38	光延洋太	
39	目野愛子	
40	矢野明日香	
41	矢部晴菜	
42	山田修二	
43	吉田輝々	
44	吉田真季	
45	若林美樹	